



第62回国民体育大会「秋田わか杉国体」冬季大会

北秋田市勢が大活躍！

複合成年A小林・湊でワンツー。クロスカントリー少年男子リレー（秋田＝鷹巣単独）2位など秋田躍進に大きく貢献



トップの新潟を激しく追い上げるクロスカントリー少年男子リレー
秋田チームの4走・鈴木匠（鷹巣農林高校）

秋田県は天皇杯トップ
皇后杯も2位（スキー得点）

第62回国民体育大会「秋田わか杉国体」冬季大会スキー・バイアスロン競技会が鹿角市花輪スキー場と仙北市田沢湖スキー場を会場に2月10日から13日まで開催され、北秋田市勢も各種目で大活躍しました。

特にコンバインド（複合）成年Aで昨年のトリノオリンピックにも出場した小林範仁選手（阿仁小様出身、阿仁中 花輪高校 日大・東京美装）と、1月に行われたユニバーシアード・スプリント種目で金メダルを獲得した湊祐介選手（阿仁荒瀬出身、阿仁中 鷹巣農林 日大）が1、2位を占め、実力を見せつけました。

同種目・少年でも鷹巣農林高校の飯島正徳選手が2位、成年男子Bでも月居克夫選手（花輪高校教員＝阿仁水無）が2位に入るなど大活躍。

また、クロスカントリー（距離）少年男子では鷹巣農林高校1年の近藤大仁選手が2位、同2年の長岐章公選手が4位。同高は、最終日に最終日に行われたクロスカントリー少年男子リレーでも単独チームで臨みました。

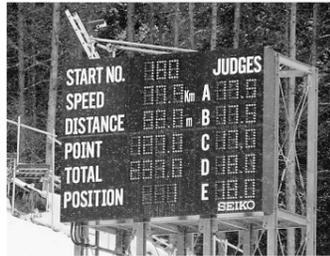
レースは、1走・松橋幸也、2走・近藤大仁までは新潟、青森、山形、北海道などと競る混戦模様。

この中から3走の長岐章公が新潟とともに抜け出してデットヒートを展開、2位で鈴木匠になぎました。鈴木選手は新潟のアンカーを激しく追い上げましたが、一歩及ばず優勝を逃したものの、昨年の国体と同順位の準優勝に輝きました。一方、田沢湖スキー場で行われたアルペン競技では、ジャイアントスラローム（大回転）成年男子Cに鷹巣町商工会の高木和昭選手が出場。プロスキーヤーなど並み居強豪の中で健闘し、入賞はならなかったものの、113人中24位と過去6回の国体出場の中で最高成績を収めました。

なお、冬季国体スキーでの秋田県の男女総合成績（天皇杯）は186で第1位（2位新潟153・5）、スケート、アイスホッケーと合わせた成績でも256で3位（1位北海道425、2位長野333）と本大会に向けて大きく飛躍しました。



ジャイアントスラローム成年男子Cで24位に入った高木和昭選手（鷹巣町商工会）



82mの最長不倒を記録した小林範仁選手のコンバインド前半ジャンプ



クロスカントリー少年男子で表彰台に上がる鷹巣農林高校の近藤大仁選手（2位）と長岐章公選手（4位）

北秋田市（出身者含む）から参加した選手の成績

【クロスカントリー（距離）】

- 少年女子
 - 鈴木 芙由子（米内沢高校）
- 成年女子B
 - 新林 美保（大館桂高校教員＝御嶽出身）
- 少年男子
 - 近藤 大仁（鷹巣農林高校） 長岐 章公（同） 松橋 幸也（同） 鈴木 匠（同） ②津谷 清太（同）
- 成年男子B
 - 加賀 誠幸（米内沢高校教員） 堀内 幸大（北秋田市消防本部）
- 成年男子C
 - 清水 鳴浩（秋田県庁＝小又出身） 鎌田 伸博（米内沢小教員）
- 少年女子リレー
 - 秋田（鈴木芙由子＝米内沢高校、佐藤、大森、石垣）
- 少年男子リレー
 - 秋田（松橋幸也＝鷹巣農林高校、近藤大仁＝同、長岐章公＝同、鈴木匠＝同）

【コンバインド（複合）】

- 少年
 - 飯島 正徳（鷹巣農林高校） 加賀 智哉（同）
- 成年A
 - 小林 範仁（東京美装興業＝阿仁小様出身） 湊 祐介（日大＝阿仁荒瀬出身）
- 成年B
 - 月居 克夫（花輪高校教員＝阿仁水無）

【スペシャルジャンプ（純飛躍）】

- 少年
 - 飯島 正徳（鷹巣農林高校） ②加賀 智哉（同）
- 成年A
 - 湊 祐介（日大＝阿仁荒瀬出身）

【ジャイアントスラローム（大回転）】

- 少年男子
 - ③上杉 潤（鷹巣農林高校） ②金 朋亨（同）
- 成年C
 - ②高木 和昭（鷹巣町商工会）

【バイアスロン（公開競技）】

- 競技銃個人
 - 藤内 清正（自衛隊第21普通科連隊＝今泉出身）
- 競技銃リレー
 - 県連合（佐藤、藤内清正＝今泉出身、伊藤）
- 競技銃スプリント
 - ②藤内 文雄（中嶋書店＝今泉）